

CONTENTS

●2006年度 公開シンポジウム報告

「育てることの困難——家族・教育・仕事の今を考える」	
ご挨拶	5
ライフコースの多様化と子育て期の働き方	中里 英樹 8
女性の子育て意識と母性観	高石 恭子 18
父親の子育て	汐見 稔幸 26
若者の非社会化と家族	斎藤 環 33
討議と質疑応答	42
関連企画「育てることの困難」市民フォーラム	森 茂起 64

●投稿論文

ギリシア悲劇と現代日本——「恐い女性」をめぐって	上村 くにこ 69
躁うつ病の精神療法の可能性——事例M子を通して	横山 博 89
消えた猫と戻ってきた少年 ——村上春樹「人喰い猫」から「海辺のカフカ」へ	明石 加代 115

●書評・新刊紹介

〈書評〉

ピーター・デュボラ著『アート・マターズ』

R.G.クヴァーニス・G.H.パーロフ編

『サリヴァンの精神科セミナー』

〈新刊紹介〉

ジャン=クロード・コフマン著

『料理をするとはどういうことか：愛と危機』

●研究活動報告

●共同研究プロジェクトの参加研究員